

科目名	生物の多様性	
担当者	横峯 孝昭 / YOKOMINE, Takaaki	
科目情報	教養科目3群 / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 1年次	
	学芸員科目 / 選択 (法定科目名「生物学」)	
科目概要	授業内容	地球上に生命が誕生してから三十数億年。進化しながら現在200万以上に種分化している。あらゆる生物種。それによって成り立っている生態系さらに生物が過去から未来へと伝える遺伝子として今わせた概念としての生物多様性を理解していきたい。
	到達目標	生物の多様性を分類学的・生物地理学のおよび生態学的に学習することにより、種が千差万別でありながらも相互依存関係にあることを理解できるようになる。
授業計画	(1) 生物の分類概念 (2) 種とは何か (3) 学名と和名 (4) 生物の系統 (5) 生物の分布 (6) 環境の構成要因 (7) 生物と生物の相互作用① (8) 生物と生物の相互作用② (9) 生物と非生物の関係① (10) 生物と非生物の関係② (11) 物質とエネルギー (12) 生態系の調節機構 (13) 生態系の移り変わり (14) 生態系の中の人間 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	ノート＝教科書となるので、前回のノートを1回は見直すこと。ノートの書き方等自ら考えること。
使用教材・参考文献	【参】伊藤嘉昭著「生態学と社会」1994年 東海大学出版会 ISBN9784486012726 【参】栗太子郎著「多様性生物学入門」1997年 東海大学出版会 ISBN9784486014027	
成績評価方法と基準	<基準>暗記ではなく、そのしくみや関係が理解できたものは合格とする。 <方法>終了試験により評価する。	
備考		